

上 田 勉

東北の春は4月です。福島県三春のように、梅・桃・桜が一度に咲きほころびます。長かった冬が終わって、春を待っていた東北人の気持ちは、何物にも例えられません。

4月19日、小型観光バスに乗って、「置賜さくら回廊」へ行ってきました。残念ながら、桜の見頃はまだでした。きれいな福寿草が咲いていました。(トホホ！)

#### ようこそ、置賜(おきたま) さくら回廊へ

「置賜さくら回廊は、山形県南部に位置し、南陽市(赤湯温泉)～長井市～白鷹町(荒砥)までをつなぐフラワー長井線沿いの43kmの観光ルートです。

日本さくら名所100選「烏帽子山千本桜」を起点に、国指定天然記念物「伊佐沢の久保桜」「草岡の大明神桜」、県指定天然記念物「薬師桜」をはじめとする樹齢1,200年余の古木や銘木、巨木といった古典桜の名所が20か所ほど点在しているのが特徴です。

それぞれの桜には坂上田村麻呂や、後三年の役の八幡太郎義家、伊達正宗といった歴史上の人物の伝説が残っています。樹齢400年以上の桜はエドヒガンという種で、うす紅色の小さな花をうつむきかげんに咲かせます。見ごろは4月下旬です。

古木の多くは「種蒔き桜」と呼ばれ、雪解けの春に農作業の時期を告げる人々の暮らしと密接な関係にありました。平成6年、各桜の保存会が集まり、「置賜さくら会」を結成し、ルート設定されました。」(置賜さくら回廊観光推進会議)

#### 水と緑と花のまち一長井市

「長井市は、「水の郷100選」にも選定されている、最上川発祥の地です。「水と緑と花のまち一長井市」がキャッチフレーズの通り、江戸時代には舟運で栄え、街中の至る所に水路を見ることができます。

春には「伊佐沢の久保桜」や「最上川堤防千本桜」、「草岡の大明神桜」、「白兔のしだれ桜」など見応えのある桜が点在し、初夏の白つつじ、あやめなど四季折々の花々が、心を和ませ、美しく町を彩ります。

花々の香りや緑いっぱい自然を感じる道、歴史の面影や芸術に触れる道など、散策コースも豊富。最上川の川べりや水路の脇をゆっくり歩く、心なごむ旅はいかがですか？」(やまがた花回廊キャンペーン実行委員会)

#### 頑張る私鉄—フラワー長井線(山形鉄道)

フラワー長井線は1988年10月25日に、国鉄民営化による赤字路線として廃線され、第三セクターとして出発しました。「経営は厳しいですが、山形鉄道は地域の足を絶対に守ります！」(山形鉄道株からのお知らせ)

「雨の日も、雪の日も安全、確実に運行します！」

ぜひ、通勤・通学定期のご利用をお願いします！」(山形鉄道の誓い)

①地方衰退、②人口減少、③車社会の3悪条件にもかかわらず、東北の私鉄は、市民の足を守るために、頑張っています。

【「烏帽子山千本桜」(南陽市)】



【「伊佐沢の久保桜」(長井市)】

